

甘い香りのキュートなカップケーキキャンドルレシピ

★材料★

- ・パラфинワックス（キャンドルのもと）
- ・キャンドル用染料（色のもと）
- ・キャンドル用芯糸
- ・カップケーキ用の容器
- ・飾付け用製菓用カラースプレー



★用意するもの★

- ・紙コップ
- ・割り箸
- ・スプーン
- ・トレイ

※ キャンドルの香り・色づけ用にヤンキーキャンドルタルトワックススポットを使用してもOK！
ケーキ部分には、「カフェオレ」を、イチゴのディッピングには「ストロベリー」がおすすめです。



まずはカップケーキの土台作り！

溶かして着色したパラфинワックスを紙コップにいれ割り箸で口ウが固まりだし、水気がなくなるまで混ぜる。これを※1「ホイップング」という。ホイップできたらカップケーキ容器に入れる。



竹串を真ん中に差し、穴をあけ、芯糸を底にあたるくらいまで差し込む。



途中、カップケーキ型を上下にとんとんと空気を抜くように入れていき最後表面を割り箸でならす。



土台を固めている間に
飾りつけ用の「イチゴ」作り！

溶かして着色したパラфинワックスをホイップングする。



溶かしてホイッピングした口ウを、個数分クッキングシート（トレイ）にのせる。



イチゴの真ん中に竹串を刺したら、※2「ディッピング」用に溶かした口ウに浸す。表面が滑らかになるまで、3回～4回繰り返して出来上がり。



ホイッピングした口ウをスプーンでくい、土台にのせていく。



粗熱がとれたら、手で丸め、イチゴの形を作る。

※やけどにご注意下さい。



紙コップに溶かした口ウを入れ、割り箸を使ってホイッピングする。



完成！！

イチゴをのせ、お好みのパートでデコレーションしたら、出来上がり！

※紙の容器を取り、必ず不燃性の皿に載せてご使用ください。

★キャンドル作りめ知識★

※1 溶かした口ウを割り箸などで泡立てる様にホイップすると、空気を含んで、クリームの様な状態になります。雪やクリームに見立てるために使ったり、カップケーキのように型に流し込んだり、イチゴのように、手でこねて形を作る時にも使う技法です。

※2 「つける、浸す」という意味で、外側から中のキャンドルと違った色をつけたり、キャンドルの表面を滑らかにするために使う技法です。